



私たちフラウスは、“次世代の幸せ”のカギを《海の力》そして《地球生命圏》の源である微細藻類に見出しました。そして、同時にこの微細藻類の力を100%活用し得る新たな培養装置(バイオリアクター)を開発致しました。

革命的な培養装置は、《人の健康》《地域の健康》《社会の健康》そして私たちの“我が家”である《地球生命圏の健康》を実現する原動力となるものです。

私たちは、社会に貢献する100年企業として、微細藻類の力を一つ一つ世に送り出していく事で、“皆さんの夢”そして“私たちの夢”を実現してまいります。

ミッション

生命の起源であり、植物連鎖の底辺を支え続ける微細藻類。自然界に三万種類とも十万種類とも言われるこの微細藻類が、当社開発の新たな藻類培養装置により、人類のあらゆる局面において大きな役割を果たします。まずは、[がん研究] [糖尿病研究] [肝臓病研究] [アトピー研究] の素材として注目される、超希少・超高額物質フコキサンチンの微細藻類由来による提供から。

私たちが微細藻類によって実現するバイオの3分野

《レッドバイオ分野》

- 医薬品開発に貢献します。
- サプリ、コスメ、飲料、粉ミルクなどあらゆる新規事業創出に貢献します。

《ホワイトバイオ分野》

- 化石燃料に頼らないバイオ燃料生産に貢献します。
- 水素生産その他あらゆるエネルギー創出に貢献します。

《グリーンバイオ分野》

- CO₂削減の根本的な解決策を世界に提示します。
- 放射能、汚水、汚泥などから地球環境を保護します。
- 魚養殖や食肉生産により、食糧増産に貢献します。

レッド・バイオ

- (医療・健康)
医療品原料
サプリメント素材
化粧品原料
天然色素
粉ミルク成分

ホワイト・バイオ

- (工業・エネルギー)
バイオ燃料生産
CO₂削減工場
プラント事業
培養装置生産事業
新都市開発

グリーン・バイオ

- (農水・環境)
海産物養殖事業
ブランド肉飼料
希少農業肥料
放射能除去剤
汚泥、汚水処理

会社概要

会社名	株式会社フラウス
事業内容	微細藻類培養を軸とした、医薬・環境・エネルギー関連事業
設立日	2014年6月
資本金	124,240,000円
所在地	〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-30-15 東海ビル3F
最高経営責任者(CEO)	貞松 久人
TEL/FAX	03-6222-8909 / 03-6222-8919
メールアドレス	contact@flaouse.co.jp
URL	http://www.flause.co.jp

会社経緯

2014年6月	微細藻類を含めた、環境・エネルギー事業をスタート。
2016年6月	微細藻類の専門家を役員に迎え、事業内容を微細藻類培養事業に一本化。
2016年11月より	新型培養装置による藻類を起源としたフコキサンチン生産事業をスタートすべく、生産工場建設開始。

最高経営責任者(CEO) 略歴

1997年1月	微細藻類の大量培養技術開発を目指し、各分野の専門家2名と(株)マイクロガイアを静岡県沼津市に創業。取締役に就任。創業当初より、一貫して培養装置開発・生産工場の建設及び運営を担当。
1998年5月	培養装置を用いた大規模施設としては世界初となる、微細藻類大量培養工場を建設・稼動。魚養殖の稚魚の餌となる藻類を中心に10種類の藻類を培養。
1999年3月	富山県の医薬メーカーとのジョイントにより、沼津市より更に気候的に屋外培養に適した、米国ハワイ州マウイ島にMicro Gaia Inc.社を設立。EVP(執行副社長)就任。工場建設・運営の総責任者となる。
2000年10月	マウイ島ハイテクセンター近くに20エーカーの土地を取得し、静岡県にて大規模化したバイオドームシステム1000機を稼動。現地のワーカー20名を雇用し、抗酸化剤アスタキサンチンを生産。
2007年11月	二度の屋外における藻類工場建設・稼動の経験を踏まえ、更なる発展系の培養装置開発を目指し(株)マイクロリソース社創業、代表取締役に就任。
2008年3月	大規模化の候補地として、電気代の安い米国オレゴン州を選択。ポートランド市に100%小会社Algae Usa Inc.社設立、CEOに就任。その後、現地にてラボ設立から工場建設への準備を進めるものの、同年9月に起きたリーマンショックの影響により資金調達に支障を来たし、工場建設計画を断念。
2014年6月	中国山東省チタオ市郊外にて、米国オレゴン州での実施を断念した新型培養装置による藻類生産工場を稼動。
2016年6月	日本での藻類事業立ち上げのため、(株)フラウスに入社、最高経営責任者(CEO)に就任。藻類事業の準備を開始。
2017年1月	生産工場研究室立ち上げ。
2017年春以降	生産工場フル稼働予定。



最高経営責任者(CEO)
貞松 久人
さだまつ ひさと